

定格		使用温度範囲	-40°C ~ +85°C	保存温度範囲	-25°C ~ +75°C (梱包時)
				適合ケーブル	光ケーブルφ5.5~φ6
性 能					
	項目	試験方法	規 格		QT AT
構造	外觀, 構造, 寸法	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。		○ ○
	表示	目視にて確認する。			○ ○
光学的性能	挿入損失	波長1310nm(LED)にて下記の測定系にて測定する。 	1. 4 dB以下 (SM) 0. 7 dB以下 (GI) (1.5dBモードスクランブル使用時)		○ -
	反射減衰量	波長1310nm(LD)にて測定する。	40 dB以上 (SM) 22 dB以上 (GI)		○ -
機械的性	繰り返し動作	200回の抜き差しを行う。	① 試験後挿入損失変動: 0. 3 dB以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○ -
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で 2軸方向各 2時間試験する。			○ -
	耐衝撃性	加速度 981 m/s ² , 作用時間 6 ms, 正弦半波 2軸方向各 3回試験する。			○ -
	ケーブルクランプ部の引っ張り強度	200 Nの引張力をケーブル軸に加える。			○ -
環境的性	温湿度サイクルの耐湿性	温度 -10 ~ +65 °C, 湿度 90 ~ 96 %中に 10 サイクル(240時間) 放置する。	① 試験後挿入損失変動: 0. 3 dB以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。		○ -
	温度サイクル	温度 -40°C~+75°C 8h/サイクルを 42 サイクル試験する。			○ -
	耐熱性	85°C, 240h 放置			○ -
	耐寒性	-40°C, 240h 放置			○ -
	防水性	空気圧4.9kpa, 1分間水中に放置			○ -
	塩水噴霧	濃度 5%の塩水, 500時間放置する。			○ -
△の数		訂正記事	設計	検図	年月日
0					
備考			承認	MT. SHIBUTANI	18.02.02
			検図	FS. YOSHIDA	18.02.02
			担当	TY. SATO	18.02.02
			製図	MK. INOUE	18.02.01
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC-179290-31-00	
HRS	製品規格表		製品名	MF10S-WP6C52-0200 (31)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL709-0215-1-31	△ 1/1